ファイバホルダ　FC型　FCレセプタクル付き



- ファイバホルダは、FCコネクタ付きの光ファイバ素子を容易に固定でき、２軸（YZ）又は４軸（YZβθ）の調整が可能なホルダです。
- FCレセプタクルを装備しており、端部にFCコネクタの付いた光ファイバの接続が容易にできます。
- YZ軸の調整ツマミは、ネジを使用するタイプ、差動マイクロメータヘッドを使用するタイプがあります。
- 標準仕様ではφ12mm L=60mmポールを取付けております。
- カタログ掲載品の L=20～120mm の範囲でポール長さ変更にも対応しております。当社標準仕様ですと価格は変わりません。
- 主な材質　　：アルミニウム
- 主な表面処理：黒アルマイト

型番	FC-21M	FC-22M	FC-21S	FC-22S
移動量 Y,Z (mm)	±1.5			
あおり角度 βθ (°)	–	±2	–	±2
微動方式 Y,Z (mm)	差動マイクロメータヘッド		ネジ (P=0.5)	
微動方式 β,θ (mm)	–	ネジ (P=0.25)	–	ネジ (P=0.25)
粗動分解能 Y,Z(mm/回転)	0.5			
微動分解能 Y,Z(μm/目盛)	1		–	
微動分解能 β,θ (°/回転)	–	約0.36	–	約0.36
質量 (kg)	0.12	0.18	0.12	0.18
税抜価格	¥40,000	¥48,000	¥32,000	¥40,000

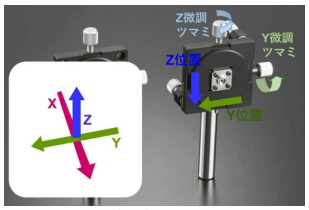
【概要】
- ファイバホルダは、FCコネクタ付きの光ファイバ素線を固定し、２軸（YZ）又は４軸（YZβθ）の調整が可能なホルダです。
- FCレセプタクルを装備しており、端部にFCコネクタの付いた光ファイバの接続が容易にできます。
- YZ軸の調整ツマミは、ネジを使用するタイプ、差動マイクロメータヘッドを使用するタイプがあります。
- 差動マイクロメータヘッドでは、粗動ロック用ナットを緩めて粗動調整を行い、粗動ロック用ナットを締めて差動機構による微動調整を行います。
- ホルダには、φ12mm L＝60mmのポールを標準装備しています。
- ポールの長さは、L＝20～120mmで変更できます。当社標準仕様であれば、価格の変更はありません。
- 標準のポールタイプのほか、据付型の対応もしております。

【用途例】
- FCコネクタ付きの光ファイバを固定し、位置・姿勢を微調整する用途。

【補足】
- SMA型レセプタクルの製作対応も可能です。お問い合わせください。



据付型の例



調整方法 Y, Z



調整方法 β, θ

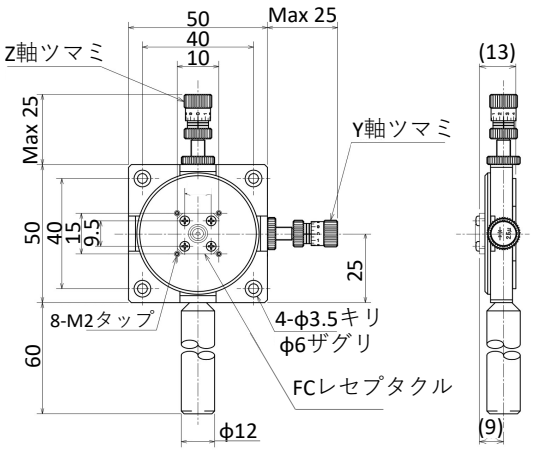
◆本内容は2026年10月時点の情報に基づいています。仕様・価格等は予告なく変更される場合があります。

H-FB02-1

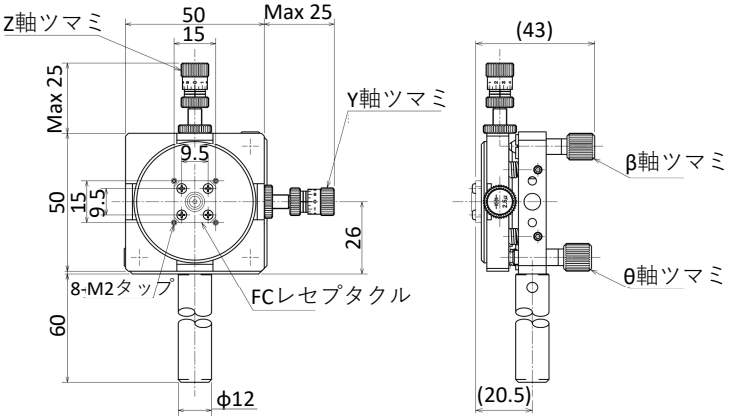
ツクモ工学株式会社
〒350-1335 埼玉県狭山市柏原3669-8
TEL　：04-2952-6008
Email ：info@twin9.co.jp
TWIN NINES
https://www.twin9.co.jp

ファイバホルダ　FC型　FCレセプタクル付き

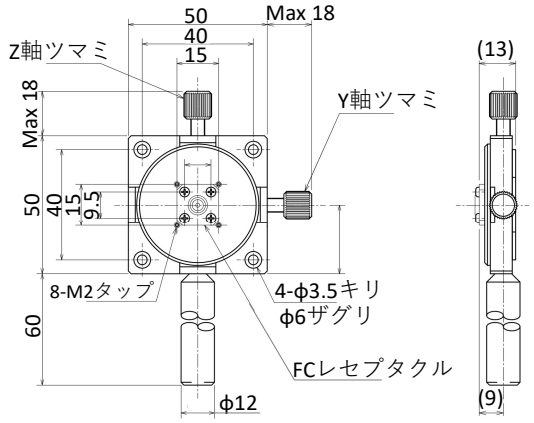
● FC-21M



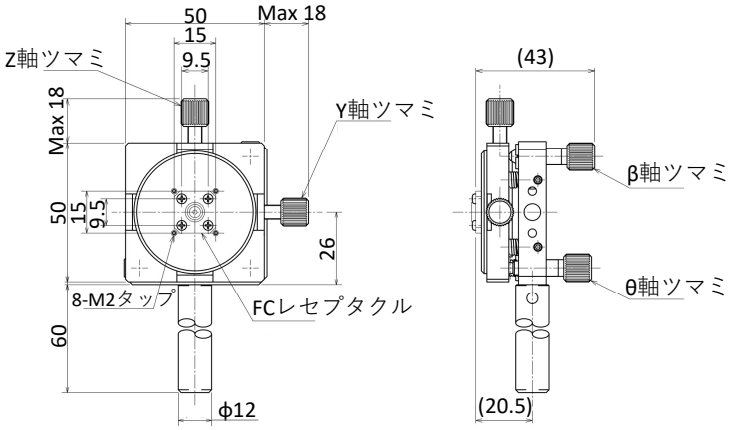
● FC-22M



● FC-21S



● FC-22S



※各製品サイトへのリンクです。

FC-21M　FC-22M　FC-21S　FC-22S

H-FB02-2

ツクモ工学株式会社
〒350-1335 埼玉県狭山市柏原3669-8
TEL　：04-2952-6008
Email ：info@twin9.co.jp
TWIN NINES
https://www.twin9.co.jp